

---

# シンポジウム

## 「専門工事会社の BIM 活用による建築生産の変革」

---

主催：一般社団法人 日本建築学会 材料施工委員会 建築生産運営委員会 建築生産 BIM 小委員会

後援予定：社団法人 日本建設業連合会

日時：2012年12月21日（金）13:00～17:30

会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

近年、BIM(Building Information Modeling)の技術は急速に進展し、設計段階だけではなく施工段階の実務においても積極的に活用しようとする取組みが始まっている。BIMによる生産プロセスは、企画・設計段階の川上から川下の維持管理まで一貫して BIM データの活用により最大の効果が得られると言われ、多くの BIM 活用者は設計者や施工者（建設会社）であった。

生産プロセスの中で BIM によるフロントローディングや設計業務の高度化が進むと、工事が始まってからおこなってきた調整や納まり検討などの業務が先行する、生産プロセスへと変わる可能性も考えられる。そのため、施工者だけではなく専門工事会社や建材メーカーなどの BIM 活用が、今後の建築生産プロセスにおいては大きな役割をはたすことが期待される。そのような背景から昨年、社団法人日本建設業連合会と共同で建設業界として初めて『専門工事会社における BIM 活用実態調査(2011)』をおこなった。

そこで本シンポジウムでは、上記の実態調査などから得られた専門工事会社の BIM 活用の実態を体系的に紹介する。また専門工事会社と設計者や施工者とのデータ連携の最新事例から、BIM 活用についての現状、課題や将来の展望を討議し、生産プロセス内の BIM 活用の在り方を考えていきたい。

### <プログラム>

1	趣旨説明	木本健二（芝浦工業大学）	13:00
2	専門工事会社の BIM 活用の現状： ・実態調査報告/ヒアリング/情報交換会	曾根巨充（前田建設）	13:05
3	設計者から見る専門工事会社との BIM 連携	村松弘治（安井建築設計）	13:35
4	適用事例報告 I（専門工事会社）		14:15
	(1) 設備工事	（新菱冷熱工業）	
	(2) 設備工事	（ヤマト）	
	(3) 施工図	（ハイビッグ建築図面工房）	
	(4) 昇降機	（東芝エレベータ）	
	(5) 鉄骨階段	（横森製作所）	
5	適用事例報告 II（建設会社×専門工事会社）		16:15
	(1) 専門工事会社と連携した BIM 施工図への取り組み	室井一夫（清水建設）	
	(2) 設備工事 14 社の連携（仮）	三戸英明（竹中工務店）	
6	小委員会活動報告： ・施工段階の BIM 連携の必要性と課題		17:05
7	まとめ		17:25

---

参加費：会員 2,000 円、後援団体会員 2,200 円、会員外 2,500 円、学生 1,000 円（資料代含む、当日会場でお支払いください）

定員：100 名（申し込み先着順）

申込方法：(1)Web 申し込み <http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=299> よりお申し込みください。

(2)E-mail による申し込み 催し物名称、参加費種別、会員番号、氏名、勤務先・所属、同電話番号を明記し、E-mailにてお申し込み下さい。

申込問合せ：日本建築学会事務局 研究事業グループ 一ノ瀬

TEL03-3456-2051 E-mail : [ichinose@aij.or.jp](mailto:ichinose@aij.or.jp)